

谷崎潤一郎 没後 40年 第4回 谷崎文学のつどい「残月祭」 ～ 地歌演奏と講演～

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 緯23-5852



三絃・菊原光治氏、箏・菊津木昭氏

谷崎潤一郎の誕生日にあたる7月24日に、谷崎を偲び谷崎文学を語るつどい「残月祭」を催します。
東京で生まれ育った谷崎は、関東大震災を機に関西に移住し、関西の文化に接するうち地歌にひかれ、菊原琴治校に地歌を習うようになります。そして、谷崎が菊原校から受けた感化は、『盲目物語』『春琴抄』『細雪』など多くの作品に活かされています。

本年は谷崎の没後40年にあたります。谷崎が敬愛した菊原琴治校の藝を継承される菊原光治師による地歌と、研究者真銅正宏氏による講演を開催します。(協力・中央公論新社)

日時 7月24日(日)午後2時開演(開場1時30分) 会場 ルナ・ホール プログラム 第1部 講演会「地歌と谷崎潤一郎」同志社大学文学部教授・真銅正宏氏、第2部 地歌演奏/曲目:「ゆき」「黒髪」「残月」/出演:菊原光治、菊津木昭、菊矢雄司 参加費 2,000円<全席自由> 前売券売切れの場合、当日券は発売しません チケット発売所 谷崎潤一郎記念館、文化振興財団、ローンチケット

谷崎潤一郎記念館茶席へ

谷崎潤一郎記念館で、小笠原流煎茶道のご協力をいただき煎茶席を開設します。

谷崎潤一郎が、関西で最後の住居とした京都湯淺亭(せんかんでい)を模した谷崎館の庭園を眺めながら、ゆっくりと記念館の初夏をお楽しみください。<予約不要>

日時 6月19日(日)
午後1時～ 2時～ 3時～
会場 谷崎潤一郎記念館
費用 茶席 500円(別途入館料)

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 緯23-5852(伊勢町12-15)



ようこそ

美術博物館からのお知らせ

問い合わせ 美術博物館 緯38-5432(伊勢町12-25)

第58回 芦屋市展

会期 6月18日～7月3日
<月曜休館>
時間 午前10時～午後5時
(入館は4時30分まで)
*最終日4時30分まで
会場 美術博物館
部門 平面立体1(抽象)
平面立体2(具象)
写真、工芸
搬入 6月12日(日)

ボランティアグループ「あしみゆ～」との共同企画

【学芸員ガイドツアー】
日時 6月18日(土) 午前11時 午後2時
内容 開催中の「芦屋の歴史と文化財」を美術博物館の学芸員・明星圭造が解説します。
参加費 観覧料のみ。申し込みは不要です。

【子どものワークショップ まるめて なげて くっつけ隊】
日時 6月25日(土) 午後1時30分～3時
対象 幼稚園児から小学生(親子での参加可)
指導 サイホリエ
参加費 300円。申し込みは不要です。

【観覧料】一般300円(240円) 大高生200円(160円) 中学生以下無料 *()内は20人以上の団体料金

6月 テレビ広報ガイド

芦屋市政キアラ	「芦屋市次世代育成支援対策推進行動計画」	8:00
広報トピックス	総合公園 大園遊会2005 あしや山まつり	11:30
イベント情報	芦屋サマーカーニバル ほか	19:30
芦屋の中のインド	クナ・ダッシュさん	22:30
ミニ特集	熱中症対策	ビデオ
市民の時間	「気象予報士が教えます。夏のアウトドア対策」	テープ貸出可

6月26日(日)は「J-COMプレビューデー」のため、の放送はありません。番組に関する問い合わせ 広報課 緯38-2006 CATV全般に関する問い合わせ ケーブルネットワーク神戸芦屋(J:COM)カスタマーズセンター 緯0120-13-8160

市内小学生の皆さんへ 平和ポスターを募集します

世界各地では今も戦争や紛争があとを絶たず、子どもたちをはじめ多くの人々が犠牲になっています。『平和』について日ごろ思ったり、感じていることを絵に描いてください。
対象 市内在住の小学生 締切り 7月8日(金) 必着
応募方法 画用紙(4つ切り)の作品の裏に 学校名 学年と組 氏名を記入し、下記へ郵送またはご持参ください。
その他 応募作品は、7月27日～8月15日まで、市民センター空中通路等に展示し、『平和』の大切さ・尊さについて考えるきっかけにします。 展示終了後、作品は返却します。

問い合わせ 行政経営課 緯38-2005/FAX31-4841(〒659-8501 精道町7-6)

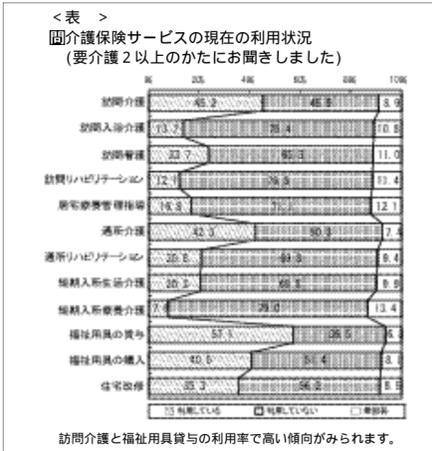
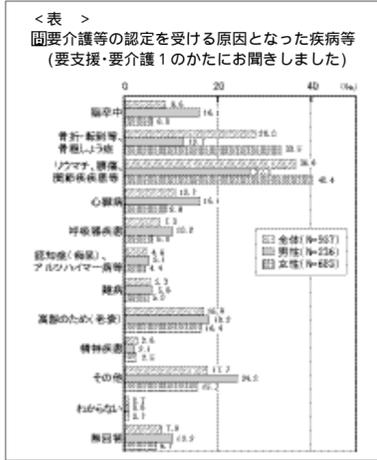
戦後60年市民とともに教える資料館 展示資料を募集

戦前・戦中、そして戦後を映し出すお手持ちの貴重な写真や生活用品を、どうぞお貸ください。それらの展示を通して、市民の皆さんと共に戦後60年の節目の年に、改めて平和について考える機会とします。
また、お貸しくださる資料にまつわる思い出や手記もお寄せください。
展示 7月27日～8月15日
会場 市民センター常設展示場 締切り 7月8日(金)までに、下記へ必ず電話かファクスで連絡を

在宅要介護等の認定を受けておられるかたの実態とニーズ

調査内容は、健康のこと、要介護等の認定や介護保険サービスの状況、介護の状況等を中心にお聞きしました。

世帯状況で「ひとり暮らし」「本人と配偶者のみ」の高齢者世帯が、要支援・要介護1では67.4%、要介護2以上でも45.9%となっており、半数近い状況となっています。



【今回のアンケート調査結果から】
介護サービスの満足度は高い状況となっていますが、利用者の介護度が年々悪化していく傾向が見られます。一方、介護予防に関する関心は非常に高く、介護予防に重点を置いて、介護度の悪化を防止する必要があるという結果が出ています。これらの課題については、現在行われている「第4次芦屋すこやか長寿プラン21」策定委員会において、取り組んでまいります。

第4次 芦屋すこやか長寿プラン 21 策定へ向けて

問い合わせ 高年福祉課(高年福祉担当) 緯38-2044 / (介護保険担当) 緯38-2024

高齢者保健福祉計画
介護保険事業計画
策定のためのアンケート調査
結果概要

介護保険制度が、平成十二年四月にスタートして六年目を迎えました。今年度は、三年に一度の計画策定の年に当たります。
これに先立ち、今年二月に六十五歳以上のかたおよび介護保険の認定を受けて在宅で生活しておられるかたを対象に、アンケート調査を実施しました。以下に、調査結果の概要を紹介します。

調査対象者	配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回収率
65歳以上のかた	1,000件	697件	69.7%	692件	69.2%
要支援・要介護1のかた	1,484件	959件	64.6%	937件	63.1%
要介護2以上のかた	1,040件	594件	57.1%	553件	53.2%

65歳以上のかた(在宅要介護高齢者等を除く)の実態とニーズ

【健康についての不安】
約半数のかたが「寝たきりになること(49%)」を不安に思っておられ、次いで「運動不足(43.5%)」、「認知症(痴呆)」になること(41.9%)」を挙げられています。

それに対して、『健康への心がけ』として、「転倒しないように気を付けている(80.6%)」、「栄養のバランスや量・回数など食事に気を付けている(79.9%)」と答えられています。<表>

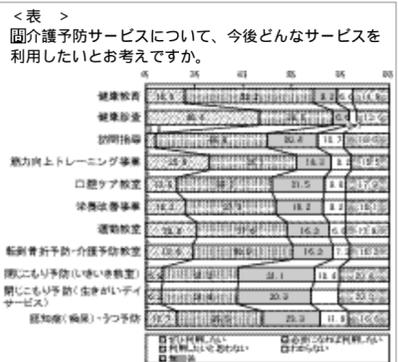
また今回の質問で「心がけていない」と答えられたかたの世帯構成・性別を見ますと、ひとり暮らし・男性のかたの占める割合が多く見られました。

調査の内容は、生きがいが、健康のことや介護予防、今後の暮らしのことを中心にお聞きしました。

世帯状況で「ひとり暮らし」あなたと配偶者のみ の高齢者世帯が約3分の2を占め、前回と同程度でした。

<表>
円健康のため、あるいは介護を必要とする状態になることを予防するために心がけていることがありますか

【介護予防についての関心】
「非常に関心がある」「関心がある」と答えられたかたを合わせると、約90%になりました。
介護予防サービスの内容については「健康診査」「筋力向上トレーニング事業」「健康教育」などの利用意向が高くなっています。<表>



【将来の住まい】
将来の住まいとして「施設」より「自宅」と答えられたかたは、約70%にのぼりました。特に男性は「家族の介護と介護保険等のサービスを両方受けながら、自宅ですっきり暮らしたい」と希望されるかたが、女性を上回りました。

【在宅で生活を続けていくための支援】
「災害時にも地域の対応が確立していて、安心して暮らせること(31.4%)」が最も多く、次いで「気軽に介護などの相談窓口が身近にある(19.9%)」、「夜間訪問介護などの24時間体制の安心できるサービスがあること(19.5%)」となっています。

子育て井戸端会議

子育てについて、子どもと一緒に遊びながら、わいわいがやがやと話してみませんか？ ゆとりのある子育ての輪を広げていきましょう。子育ての先輩、地域のかたの参加もお待ちしております。

日時 6月16日(木) 午前10時～11時30分
会場 朝日ヶ丘幼稚園遊戯室

問い合わせ 子育てセンター 緯31-8006 (川西町11-10 精道幼稚園内)

国体実施本部を設置しました
五月、市に国体実施本部が設置されました。市職員約百五十人、ボランティア約百五十人で構成され、さっさと八月ハルサル大会で、市民と職員が協力して大会運営にあたります。

国体用にかヌー艇庫が完成 このほど、陽光町の総合公園北端にかヌー艇庫が完成しました。構造は軽量鉄骨平屋建、面積は約二百六十㎡で、今年八月のりハルサル大会、来年十月の国体で運搬の国体で選手のカヌー艇を収納する役目も担います。インクなどに利用されています。

のじきく兵庫国体

問い合わせ 国体推進室 緯38-2056

国体推進室
国体のPR事業を展開
本市で開催する競技に、ボランティアや観戦者として多くの市民の皆さんにご参加いただけるよう、国体グッズが当たるゲームを行い、行列ができるほどの人気でした。
また、防災会議IN芦屋では、保育士の皆さんが、はたダンダンを披露して大好評でした。

